元気いきいき！
こども広報
くまがやキッズ
KUMAGAYA KIDS
2026.11.2
No.148



もくじ

1p…ラグビーポスター展表彰式
2p…学校紹介（中条中学校）
3p～6p…夏休みわくわく探検隊
6p…ウィークエンドサイエンス
7p…インフォメーション
8p…くまがやのしぜん/編集後記

ラグビーポスター展表彰式



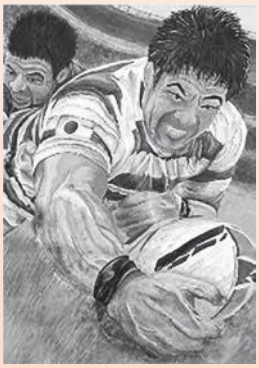
令和８年8月30日（日）　熊谷ラグビー場

第32回を迎えるラグビーポスター展には、各小・中学校の選考を通過した864点の作品が寄せられました。厳正な審査の結果、入賞者が決定しました。

最優秀賞には、三尻中２年森田惺南さんの作品が選ばれました。また、優秀賞（女子部門）には、大原中２年桃薗莉央さん、優秀賞（男子部門）には、江南北小６年福田耀介さんの作品が選ばれました。

表彰式は8月30日（日）、令和８年度第106回全国高等学校ラグビーフットボール大会埼玉県予選の開会式に合わせて、埼玉県営熊谷ラグビー場で行われました。ご家族や県内高校ラグビーの選手、観客が見守る温かな雰囲気の中、埼玉県ラグビーフットボール協会会長である小林哲也市長から賞状と盾が手渡されました。さらに、埼玉パナソニックワイルドナイツやアルカス熊谷の選手たちからも、すてきなチームグッズが贈られました。

最優秀賞に輝いた森田さんの作品を原画にした、今シーズンの「ラグビー公式戦ポスター」が作製されました。さまざまな場所で見かけることができます。入賞されたみなさんのすてきな作品の数々は、熊谷スポーツホテルPARK WINGに12月まで展示されています。また、熊谷市ホームページからご覧いただけます。



最優秀賞
森田　惺南さん
（三尻中学校　２年）



優秀賞（女子部門）
桃薗　莉央さん
（大原中学校　２年）



優秀賞（男子部門）
福田　耀介さん
（江南北小学校　６年）

熊谷市立中条中学校

本校は、今年度、創立８０周年を迎えました。これまで地域の皆さんに支えられながら、ともに歩んできた学校です。現在も学校、家庭、地域が力を合わせ、様々な活動を行い、その温かい繋がりを大切にしています。今回は、本校が誇る地域とのつながりの深い三つの活動を紹介します。

❶ 中条地区合同運動会

本校は熊谷市で唯一、小学校、中学校と地域で合同の運動会を行っています。運動会前には、地域の方々と共に草むしりを行うなど、準備からみんなで協力しています。当日は中学生が行う力強いソーラン節や、小・中学生が協力して行う団対抗種目、地域の方々が参加する競技等で会場が大いに盛り上がり、地域全体が一つになります。



❷ 心を込めて「菊づくり」

地域の長寿会の方々から菊の育て方を教えていただいています。生徒たちは心を込めて世話をし、植物の成長を見守り、命の大切さや最後まで責任を持って取り組むことを学んでいます。秋には、中条公民館で展示会が開かれ、地域の方や生徒たちが丹精込めて育てた菊を鑑賞できます。このように一緒に菊を育てることも、本校の大切な地域交流の一つです。



❸ みんなで踊る「樽踊り」

本校には大切に受け継がれている「樽踊り」という伝統芸能があります。条中祭や地域の催しで、心を一つにして力強く踊りを披露しています。とても格好よく本校の自慢の一つです。先輩から後輩へとこれからも受け継いでいきたい私たちの自慢の伝統芸能です。



担当：中条中学校生徒会
白根太陽　井桁睦季　尾髙貴代　吉野栞奈　田中そら

夏休みわくわく探検隊

裁判所探検隊

令和8年7月24日(金)　場所　さいたま地方裁判所熊谷支部



「裁判所ってどんなところ？」はじめにDVDを見ながら我が国の裁判制度や種類、仕組みなどについて学びました。熊谷には、「さいたま地方裁判所熊谷支部」「さいたま家庭裁判所熊谷支部」「熊谷簡易裁判所」があります。今回は、そこで働く書記官や調査官の方々に案内していただきました。

普段はなかなか見ることのできない法廷を、少し緊張しながら見学しました。「ラウンドテーブル法廷」「少年審判廷」「児童室」など、年齢や状況に応じて精神的な負担なく審判や裁判を受けられるための配慮がされていることや、最近ではリモートでも行われることがあると教えていただきました。また、一番大きな法廷では、裁判官からのクイズに挑戦しながら、楽しく知識を深めることができました。見学の最後には、実際に法服を着て裁判官の椅子に座って記念写真を撮りました。

参加者からは、「普段なかなか見ることができない場所を見学できて良かった。」「実際の裁判を見てみたい。」「法服の色の意味を知ることができて勉強になった。」という感想がありました。



※許可を得て撮影しています。

熊谷地方気象台探検隊

令和8年7月31日(金)　場所　熊谷地方気象台



今回は、今年で開設１３０年を迎えた埼玉県唯一の地方気象台の探検です。全国でも珍しく、一度も移転されずに同じ場所で観測を続けている気象台で、同じ条件で長期のデータが観測できる貴重な場所だそうです。ここで日々データを収集し、複雑な計算やシミュレーション(模擬実験)を経て、検討・修正を加え、毎日の天気予報を発表しています。

室内でクイズを交えて知識を深めた後は、芝生が広がる露場へ移動し、実際に使われている観測機器を見学しました。風向風速計、日照計、温度・湿度計、積雪計、感雨計、転倒ます型雨量計などがありました。雨粒や雪の接触をセンサーで検知し出された信号を調べるもの、上空に電波を送って風向・風速を調べるレーダーの仕組みなどを学び、風向風速計の模型に実際に触れてみる体験もできました。

その後室内に戻り、「竜巻のできる様子」「雨粒の形を見る」「ペットボトルの中に雲を作る」実験をしました。装置の中で雲がぐるぐると回り、竜巻の形ができる様子に歓声が上がりました。雨粒は「しずく型」という事前の予想に反し、実際には「球体よりもつぶれたまんじゅうの形」をしていることを知り、驚きの声が上がりました。少量のアルコールを入れ、蓋をしたペットボトルに空気をたくさん送り込み、蓋をはずすとポンという音とともに一瞬で中が白くなりました。これが雲です。上昇気流によって空気が膨らんで冷やされ、水蒸気が水滴(雲)に変わる現象を楽しく体験できました。





参加者からは、「雨粒の本当の形を初めて見ることができた。」「野球チームの練習があるので、天気のことがいろいろわかってよかった。」などの感想がありました。

最後には、一人一人に「自分の生まれた日の天気図」がプレゼントされました。

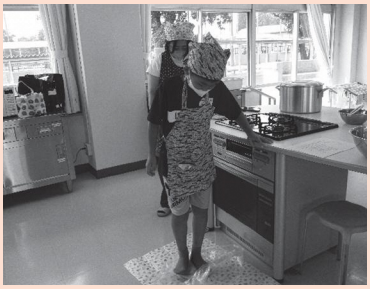
夏休みわくわく探検隊

郷土料理探検隊

令和8年8月4日(火)　場所 熊谷市スポーツ・文化村「くまぴあ」



熊谷の郷土料理といえば、地元産の小麦で作る「熊谷うどん」が有名ですね。その「熊谷うどん」作りを、JA熊谷の女性部の方々に教わりました。「熊谷うどん」の材料は小麦粉、水、塩だけで作られるため、その味の決め手は、小麦そのもののおいしさです。今回使用した熊谷産の「農林61号」（中力粉）は、コシのあるしっかりした美味しいうどん作りにぴったりの評判の小麦粉です。おいしいうどんを作るためには、粉をこねる・伸ばすなどの作業のコツをつかむことが大切です。



最初に小麦粉に塩水を少しずつ加えながら、ちょうどよい柔らかさになるようにこねます。こねて丸めた生地をビニール袋に入れて足で踏んで、また丸めて踏む作業を続け、それを30分ほど寝かせた後、のし棒を使って伸ばします。それをきれいに重ね、同じ幅になるように切って茹でたら、ぴかぴか輝く「熊谷うどん」の出来上がりです!きめ細かなご指導のおかげで参加者全員が美味しいうどんを作ることができました。



参加者からは、「捏ねるのは難しかったけど、切るのは楽しかった。」「上手にできたので、家でもまた作ってみたい。」という感想がありました。上手に作ることができてよかったですね!!

熊谷市議会探検隊

令和8年8月7日(金)　場所 熊谷市役所議会棟



熊谷市議会では、市民の生活をよりよくするために、市民が選んだ代表者（議員）が話し合いを行っています。

議会事務局の方から市議会の役割や仕組みを学んだ後、普段はなかなか入ることができない議場を見学しました。



実際に議員席に座り模擬議会に挑戦しました。名前を呼ばれると大きな声で返事をして中央の演壇へ進み一人一人が考えた質問をしました。「税金は何に一番使われますか」や「スポーツができる場所を増やす予定はありますか」など、堂々と質問し本物の議員さんのようでした。

さらに、投票用紙も配られ好きな熊谷名物について記入し、本物の投票箱に投票しました。他にも、車いす用リフトの乗車体験も行い、議場はさまざまな方が傍聴できるよう工夫されていることも学びました。



参加者からは、「実際に議会の体験ができてよかった。」「演壇で質問するのは、初めての経験で緊張した。」などの感想がありました。最後には、市長席に座ったり記念撮影をしたりと市議会を身近に感じられるよい機会となりました。

夏休み わくわく探検隊

プラネタリウム探検隊

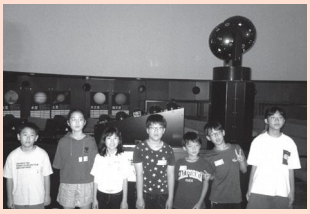
令和8年7月23日(木)・8月19日(水)　場所 プラネタリウム館



暑い夏の日、静かで涼しいプラネタリウム館内で行われました。こちらの施設では、今年4月に最新型のハイブリット式(光学+デジタル)投影機が導入されたばかりです。

まずは、本日の星空観賞からスタートします。8月19日は旧暦の七夕とのことで天の川が投影され、巨大な銀河に圧倒されました。バックミュージックに「家路」が流れる中、日の入りの様子を見たり、ギリシャ神話を聞きながら星々に星座絵を重ねて星座の世界を楽しんだりした後は、いよいよ実際にパネルを操作する時間です!

最初の体験は、「星座絵の投影」です。タッチパネルで好きな星座を選び、天井に映し出します。普段は触ることのできない貴重な機器とあって、暗い手元に少し緊張が走ります。



次は、「日の入り、日の出」の再現です。太陽がゆっくり地平線へ沈んでいくと、西の空に金星が輝きます。自然なスピードになるようスライダーを調整するのが腕の見せ所です。自分の手元の操作で星座が動き、あたりがゆっくり明るくなります。時間の経過と空の様子が再現できました。

さらに、自分の生まれた日の「夜9：00の夜空」を一人一人再現するコーナーでは、生まれた日の夜空に思いを馳せました。



最後は、マイクを使って出題するクイズコーナーです。出題者の読み上げに合わせ、椅子の手元のボタンで解答し、正解は天井に映し出されるという楽しいコーナーでした。

参加者からは、「実際にパネルに触れてよかった。」「生まれた日の夜空を見ることができ感動した。」「今日夜空を見上げてみようと思う。」などの感想がありました。

プラネタリウム館では、毎月観察会が開催されているそうなので、興味のある方はぜひ参加してみてください。

グライダー探検隊

令和8年8月20日(木)　場所 日本学生航空連盟妻沼訓練所



利根川の河川敷に、「学生グライダーの聖地」と呼ばれる妻沼滑空場があります。そこにある日本学生航空連盟妻沼訓練所を訪ね、訓練所の方々や、実際に飛行の練習をしている大学生たちからグライダーについて教えていただきました。

エンジンを持たないグライダーは、自力では飛ぶことができません。機体につなげたロープを高速で巻き取って機体を引っ張り、揚力（浮く力）を生じさせて空中に上がっていきます。その後は空気の坂道を下るように滑空しますが、うまく上昇気流をつかまえると長く高く飛ぶことができます。

飛ぶ仕組みを学んだ後は、親子で楽しくグライダーの模型を作って飛ばしたり、本物のグライダーの操縦席で計器の説明や操作方法を聞いたりしました。さらに、シミュレーターを使って画面の景色を見ながら操縦桿を動かし、本当に空を飛んでいるような操縦体験もしました。

参加者からは、「本物の操縦席に座れて嬉しかった。」「シミュレーターで操縦してみて操縦の大変さがよくわかった。」「模型の羽の角度を工夫して、もっと遠くまで飛ばしてみたい。」という感想があり、楽しく体験しながらグライダーについて知ることができました。体験の終了後、夏の青空にゆったりと飛ぶ白いグライダーを、子どもたちは今まで以上に親しみを感じながら見上げたことでしょう。





夏休み わくわく探検隊

熊谷歴史探検隊 パート1

令和8年8月22日(土)

場所 北条堤跡散策・愛宕八坂神社・石上寺・星溪園・片倉シルク記念館



子育て地蔵尊

郷土文化会ボランティアガイドの皆さんの案内で、熊谷の歴史を探検しました。かつては松岩寺から国道 17 号をまたぎ、本石の小道に通じる場所には、「北条堤」と呼ばれていた土手がありました。その先にある小さな御堂には、戦災で亡くなられた方々のご冥福を祈るためにお地蔵様が祀られています。

次に訪れた愛宕八坂神社は、うちわ祭の御祭神を祀る社です。今年は京都の八坂神社から遷座 500 年とのことで記念の絵馬がありました。



石上寺

次に訪れた石上寺は、かつては土手の上にありました。戦災にあっても生き残った欅の大木と本堂の千手観音にパワーを感じました。



愛宕八坂神社

そのあと、荒川の洪水によってできた池のある星溪園を通り、片倉シルク記念館に行きました。片倉工業の製糸業の歴史と創業当時の製糸機械が展示され、繭から生糸になるまでの過程がよくわかりました。

参加者からは、「熊谷に神社やお寺がたくさんあることを知った。」「繭から糸ができることを知った。」「熊谷の歴史のことがわかってよかった。」などの感想がありました。

ウィークエンドサイエンス

令和8年9月5日(土)

めざせ！化石鑑定人！

別府公民館



「めざせ!化石鑑定人!」では、親子で化石を観察しながらクイズに挑戦しました。机の上には、サイエンスボランティアの関口先生と清水先生が準備してくださった「アンモナイト」や「カブトガニ」などさまざまな化石がずらり。「これは何の化石?」「いつの時代のもの?」子どもたちは化石をじっくりと観察し始めました。



実際に触ったり臭いを嗅いでみたり、家から持参した図鑑やスマートフォンも活用しながら答えを考えました。化石を調べることで、大昔の生き物が暮らしていた環境や地層、地形など、さまざまなことがわかることを知りました。化石の種類や特徴、見分け方についても、答え合わせをしながら楽しく学ぶことができました。さらに、地球カレンダーを使って 46 億年前から続く地球の長い歴史にも触れました。



参加者からは、「なかなか触れない化石を触ることができうれしかった。」「色々な化石があることがわかった。」などの感想があり、子どもたちは「化石鑑定人」に一歩近づきました。化石を通して、遥か昔の地球に思いをはせる貴重な学びの時間となりました。

埼玉県立熊谷図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0014 埼玉県熊谷市箱田 5-6-1
TEL 048-523-6291 FAX 048-523-6468
Mail lib-shicho@pref.saitama.lg.jp
URL https://www.lib.pref.saitama.jp/

おはなし会

日 時　第2、3、4土曜日 14:30～15:00
内 容　いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対 象　ひとりで聞ける子ども・親子
場 所　1F 鑑賞室　費 用 無料
申込期間・方法　申込みはいりません。始まる時間の5分前までに1F子ども読書室に来てください。

冬休み映画会

日 時　12月25日(金)14:00～(13:30開場)
内 容　「くるみ割り人形」(アニメ・24分)
「ファーザー・クリスマス」(アニメ・30分)
対 象　幼児～一般
場 所　1F 鑑賞室 費 用無料 定 員30名
申込期間・方法　先着順

熊谷市立大里図書館

お申し込み・問い合わせ
〒369-0101 埼玉県熊谷市津田 1-1
TEL 0493-36-1126 FAX 0493-39-0066

クリスマスこども会

日 時　12月25日(金)10:00～11:45
内 容　おはなし会「紙芝居、南京玉すだれ、他」
対 象　4歳～小学生のひとりで聞ける子ども
(保護者入場可)
場 所　大里生涯学習センター
費 用　無料 定 員15人(先着順)
申込期間・方法　12月11日(金)9:00から電話または窓口
注意点　持ち物:なし

おはなし会

日 時　第3土曜日 11:00～11:30
内 容　いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対 象　4歳～小学生のひとりで聞ける子ども
(保護者入場可)
場 所　おはなしコーナー
費 用　無料 定 員なし
申込期間・方法　申し込みはいりません。始まる時間の5分前までにおはなしコーナーに来てください。

熊谷市立江南図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 325-1
TEL 048-536-6303 FAX 048-536-6377

子ども映画会

日 時　12月20日(日)14:00～
内 容　「がんばれ ルルロロ しあわせのおやつ」約30分、「はたらく細胞　特別編「風邪症候群」約23分
対 象　小学生と保護者
場 所　江南公民館 会議室A
費 用　無料 定 員なし
申込期間・方法　申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに江南公民館 会議室Aに来てください。

ちいさいこのおはなし会

日 時　第2・4土曜日 11:00～11:30
内 容　いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対 象　乳幼児と保護者
場 所　おはなし室
費 用　無料 定 員なし
申込期間・方法　申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに1Fおはなし室に来てください。

熊谷市立妻沼図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0202 埼玉県熊谷市妻沼東 1-1
TEL 048-588-6878 FAX 048-588-6054

おはなし会

日 時　第2土曜日 11:00～11:30
内 容　いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対 象　4歳～小学生のひとりで聞ける子ども
(保護者入場可)
場 所　妻沼中央公民館2階和室
費 用　無料 定 員なし
申込期間・方法　申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに2階和室に来てください。

ちいさいこのおはなし会

日 時　第1、3木曜日 11:00～11:30
内 容　いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対 象　乳幼児と保護者
場 所　妻沼中央公民館小会議室2-1
費 用　無料 定 員なし
申込期間・方法　申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに小会議室2-1に来てください。
注意点　11月5日は、都合によりお休みさせていただきます。

熊谷市立熊谷図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0036 埼玉県熊谷市桜木町 2-33-2
TEL 048-525-4551 FAX 048-525-4552
URL https://www.kumagayacity.library.ne.jp/

ちいさいこのクリスマス会(クリスマス特別)

日 時　12月18日(金)11:00～
内 容　乳幼児のお子さんを対象にしたおはなし会です。12月はプラネタリウム館を会場にクリスマスおはなし会を開催します。
対 象　乳幼児と保護者
場 所　プラネタリウム館(4階) 費 用無料 定 員なし
申込期間・方法　申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに4Fプラネタリウム館に来てください。

クリスマス子ども会

日 時　12月25日(金)11:00～
内 容　4歳から小学校低学年のお子さんを対象にしたおはなし会です。プラネタリウム館を会場にクリスマスおはなし会を開催します。
対 象　4歳～小学生のひとりで聞ける子ども
(保護者入場可)
場 所　プラネタリウム館(4階) 費 用無料 定 員なし
申込期間・方法　申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに4Fプラネタリウム館に来てください。

おはなし会

日 時　第2、4土曜日 11:00～11:30
内 容　いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対 象　4歳～小学生のひとりで聞ける子ども
(保護者入場可)
場 所　視聴覚室(2階) 費 用無料 定 員なし
申込期間・方法　申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに2F視聴覚室に来てください。
その他　12月は12日のみの開催です。

ちいさいこのおはなし会

日 時　第3金曜日 10:00～10:30、11:00～11:30
内 容　いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対 象　乳幼児と保護者
場 所　視聴覚室(2階) 費 用無料 定 員なし
申込期間・方法　申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに2F視聴覚室に来てください。
その他　12月はちいさいこのクリスマス会として、プラネタリウム館で開催します。

荒川大麻生公園

お申し込み・問い合わせ
〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町 1-103-1 YK ビル 5 階 (指定管理者所在地)
TEL 048-645-0570 FAX 048-647-1500
URL http://www.eco-saitama.or.jp/activity/shitei/ooaso/index.html

わくわく野あそび隊「みんなでミニ門松づくり」

日 時　12月20日(日)
①10:00～12:00 ②13:00～15:00
内 容　五感をつかって自然体験！竹と松であなただけのミニ門松を作ります!
対 象　3歳～小学6年生(保護者同伴)
場 所　荒川大麻生公園
費 用　1人500円 定 員各30名
締め切り　12月18日(金)
申込期間・方法　12月1日(火)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他　集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、軍手、防寒具

わくわく野あそび隊「はじめての木のぼり体験」

日 時　1月24日(日) 10:00～12:00
内 容　五感をつかって自然体験！手と足の力だけで木に登ってみよう!
対 象　3歳～小学6年生(保護者同伴)
場 所　荒川大麻生公園
費 用　1人500円 定 員30名
締め切り　1月22日(金)
申込期間・方法　1月4日(月)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他　集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、軍手、防寒具

大麻生自然塾「赤い鳥に青い鳥・冬鳥探検ウォーク」

日 時　2月7日(日) 10:00～12:30
内 容　公園の旬をご案内する自然観察会！葉が落ちて観察しやすくなった公園で、バードウォッチング♪
対 象　小学校高学年～大人(小学生は保護者同伴)
場 所　荒川大麻生公園
費 用　1人500円 定 員10名
締め切り　2月5日(金)
申込期間・方法　1月4日(月)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他　集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、観察道具(あれば)、虫よけ、防寒着



くまがやのしぜん　どんぐりころころ



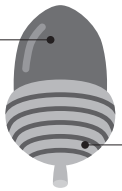
どんぐりを見つけると、思わず「♪どんぐりころころ　どんぶりこ…♪」と口ずさみたくなる。熊谷でよく見かけるどんぐりは、カシやシイ、クヌギ、コナラなどのブナ科の果実で、クリも同じ仲間。その果実は、すべすべしていて堅く(堅果)、帽子や袴と呼ばれるおわん形の殻斗に包まれている。クリは、とげとげの殻斗に包まれ、熟すと裂けて中から果実(堅果)が出てくる。

地上に落ちたどんぐりは、春～初夏に芽を出し若木になる。成長して大きな木になると、春～初夏に花を咲かせる。花は色や姿が目立たないので、気づかない人も多い。

どんぐりは野生の獣(ノネズミやイノシシ、シカ、サル、クマなど)の好物で、土に棲む虫や微生物も栄養源にしている。

補説1







補説2　【どんぐりの形】

①アラカシ	②シラカシ	③マテバシイ	④クヌギ	⑤コナラ
丸く小さい	細長い	細長くて大きい	丸くて大きい	細長い
				
(常緑樹)	(常緑樹)	(常緑樹)	(落葉樹)	(落葉樹)

情報提供：小池博先生(熊谷市郷土文化会会長)

編集後記

秋が深まってきました。読書、スポーツ、芸術、などなど好きなことを思いっきりするのにとてもいい季節です。興味のあること、あるいは初めてのことに是非挑戦してみてくださいね！

佐々木 匡美　南雲 葉子
伊藤 直子　湯本 百合子
菊田 久美子　神嶋 恵里
牧野 叔英

令和8年11月2日発行　※おたよりをお待ちしています。(ハガキかメールで下記まで)

〒360-8601　熊谷市宮町二丁目47番地1　熊谷市子どもセンター(熊谷市教育委員会社会教育課内)
☎048-524-1111〈内線394〉 FAX048-525-9330　eメール　shakaikyoiku@city.kumagaya.lg.jp

この「くまがやキッズ」は、15,000部作成し、印刷経費は、一部13.7円です。